松丸まさし運信

松丸まさしホームページ http://masashi-matsumaru.com/

2019年3月 No.32

お子さんからお年寄りまで安心して暮らせる街を

3月中旬までの日程で、文京区の定例議会が開かれています。 2019年度の予算を決める大事な議会です。私たち公明党文京区 議団の要望も多く盛り込まれています。区民の皆さまとともに、「ど のような文京の未来を開いていくか」。ここでは今、私が特に力を 入れているプランの一端をお伝えします。



◆ 小石川に「b-lab(ビーラボ)」を

中高生の放課後の居場所として活用されている「青 少年プラザ(b-lab=ビーラボ)」。本郷に続いて、 小石川にも開設し、未来を担(にな)う若者を育て る環境を整えます。

◆「知の拠点」図書館を改築

充実した図書館は「文教都市」のシンボルです。 老朽化している小石川図書館を改築して、公園と 一体化した整備を進めます。

◆ 防災機能を備えた学校

高台に位置する小日向台町地域は、災害時の水の確保が課題です。地元町会のご要望をいただき、小日向台町小学校を改築して、貯水槽の機能を設け、防災設備としても整えます。

◆ 特養ホームと高齢者支援

小日向の関東財務局の敷地跡に、100床以上の規模の特養ホーム設置を申請中です。また、身寄りのない高齢者の社会参加から終活まで支援する「文京ユアストーリー」プランも予算に計上しました。

◆ 待機児童対策を一段と

認可保育所などを新たに開設し、2019 年度から 947人の定員の確保が実現。待機児童の解消を一 段と推進します。

◆ 国連の目標と中小企業支援

国連の「持続可能な開発目標(SDGs=エスディージーズ)」について、区内の中小企業の皆さまにも理解いただき、省エネ設備や生産性を向上させる設備投資などには区が補助金を出します。

いただいた「お声」を実現!

目白台、白山、水道、音羽で

「現場第一主義」がモットーの私です。地域の皆さまからいただいた「お声」には、すぐ対応します。 先日も、水道の小桜橋、また音羽1丁目にお住まいの方から、「道が暗い」との相談を受け、さっそく区の道路課に連絡。街路灯がつきました。また、「通りにくい」とのお声があった、播磨坂の下、白山3丁目の都道の「へこみ」は仮補修を行い、2019年度予算で本格工事を計画。目白台では、個人宅にまで伸びていた都道のイチョウの剪定を推進しました。



松丸まさし

文京区議会議員

文教安貞云母事 文京区議会日中友好議員連盟会



連絡先 TEL·FAX 03-3943-3259 電子メール info@masashi-matsumaru.com

発行責任者: 松丸まさし/〒112-0015 文京区目白台2-1-7-401